

令和4年度 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金・重点交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

A：想定を上回った B：想定どおり効果があった C：想定を下回る効果だった

事業名	目的・概要	実績状況	総事業費 (千円)	国庫補助額 (千円)	その他特財 (千円)	臨時交付金 (千円)	一般財源 (千円)	開始日	完了日	評価・分析・課題	効果
1 飲食店応援事業補助金	コロナ禍の影響を受ける飲食関係事業者支援を行うもの。 料理プラン・オードブルを注文した際の費用の半額程度を助成する。	飲食応援事業補助金（商工会） 11,364千円 (内訳) 飲食応援分 延2691件 5,886,500円 オードブルプラン 延1,792件 4,186,000円 事務費等 1,291,359円	11,364			11,237	127	R4.5.19	R5.3.23	予算の執行率100%。 コロナ禍における村内飲食業の振興に大きく貢献することができた。	A
2 飲食関連事業者等継続支援金	コロナ禍の影響を受ける飲食関連事業者等への支援を行うため、新潟県の事業継続支援金を受けた事業者に対し追加で支援金を給付するもの。	継続支援金 500千円 5事業者×10万円	500			500	0	R4.5.19	R4.11.29	申請事業者への補助交付率100% 支援が必要な事業者に対し適切に給付したことで、 コロナ禍の飲食関連事業者への影響を緩和することができた。	B
3 情報センターエアコン改修工事	新型コロナウイルス感染症予防のため、観光情報センターに換気機能付きのエアコンを設置するもの。	工事請負費 10,450千円	10,450			10,450	0	R4.6.27	R4.9.7	換気機能付きのエアコンを設置したことで施設利用者のクラスター発生を防止することができた。	B
4 安角ふれあい自然の家トイレ改修	避難所ともなっている安角ふれあい自然の家のトイレをフタのある洋式トイレとし、手洗い用蛇口も自動水洗化することで非接触、飛沫防止対策を施し新型コロナウイルス感染症予防を図るもの。	工事請負費 3,960千円	3,960			3,960	0	R4.8.9	R4.12.6	トイレを洋式化して飛沫拡散を防止したことで、感染症拡大防止に寄与することができた。	B
5 農村文化交流センターの～むトイレ改修	新型コロナウイルス感染症対策のため、農村文化交流センターの～むの和式トイレからフタのある洋式トイレに改修し、流した水の飛散を防止するもの。	工事請負費 1,298千円	1,298			1,298	0	R4.7.25	R4.12.7	トイレを洋式化して飛沫拡散を防止したことで、感染症拡大防止に寄与することができた。	B
6 給食材料費負担金	コロナ禍における物価高騰の影響による給食費材料費高騰に対する家計への負担増を軽減するもの。 給食材料費の増額分を村で補助（教職員分を除く）。	給食費高騰分の村負担額 817千円	816			816	0	R4.6.9	R5.3.16	給食材料費の高騰分を補助することで、子育て世帯の経済的負担を軽減し、物価高騰の影響を緩和することができた。	B
7 観光協会HP開設	アフターコロナに向け、観光協会のHPを製作し、村の観光客の拡大と情報発信力の強化を図る。	観光協会補助金 1,457千円 ・観光協会のホームページ開設事業費3,957,000円 うち村補助額1,457,000円	1,457			1,457	0	R4.7.15	R4.9.12	観光協会のHP作成により、情報発信を強化したことで観光需要の喚起に貢献できた。	B
8 下関保育園エアコン設置工事	新型コロナウイルス感染症予防のため、下関保育園に空気清浄機能付きのエアコンを整備するもの。 保育室、休憩室、子育て支援センター、給食休憩室の4か所にエアコン設置を設置。	工事請負費 2,200千円	2,200			2,200	0	R4.10.3	R4.12.1	換気機能付きのエアコンを設置したことで感染症拡大防止に寄与することができた。	B
9 下関保育園手洗器水栓取替工事	新型コロナウイルス感染症予防のため、下関保育園の保育室と手洗い場の水栓を自動水栓とするもの。	工事請負費 2,530千円	2,530			2,530	0	R4.10.3	R4.12.1	水栓を自動水栓とすることで、感染症拡大防止に寄与することができた。	B
10 下関保育園感染症対策備品購入	新型コロナウイルス感染症予防のための下関保育園の備品を購入するもの。遊具殺菌庫等、感染症予防関係備品を購入。	備品購入費 1,199千円	1,199			1,199	0	R4.9.12	R4.10.3	感染症対策の備品を整備したことで、感染症拡大防止に寄与することができた。	B
11 住民税非課税世帯給付金	コロナ禍の生活困窮と物価高騰対策のため、住民税非課税世帯に対し、現金給付を実施するもの。 1世帯つき3万円を給付。	給付費実績 14,340千円 (内訳) 給付世帯数478世帯×3万円	14,340		2,000	12,160	180	R4.7.15	R5.2.22	非課税世帯を給付金で支援することで、経済的負担を軽減し、物価高騰の影響を緩和することができた。	B
12 子育て世帯支援給付金	子育て世帯は新型コロナウイルス感染症と物価高騰の影響の大きく受けており、金銭的負担が大きくなっている。それら影響を緩和するため、高校生以下とその他大学生等（大学、大学院、予備校、専門学校等）の保護者に対し、所得制限のない現金給付を実施するもの。 子ども・学生1人に対し3万円を給付。	給付費 19,380千円 (内訳) 給付対象人数（子どもの人数）646人×3万円	19,380			19,296	84	R4.7.15	R5.3.30	子育て世帯へ給付金を支給することで、経済的負担を軽減し、物価高騰の影響を緩和することができた。	B

令和4年度 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金・重点交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

A：想定を上回った B：想定どおり効果があった C：想定を下回る効果だった

事業名	目的・概要	実績状況	総事業費 (千円)	国庫補助額 (千円)	その他特財 (千円)	臨時交付金 (千円)	一般財源 (千円)	開始日	完了日	評価・分析・課題	効果
13 村PR動画作成事業	アフターコロナに向けた経済活動の再開と交流人口の増のため、村をPRする動画を製作するもの。	動画制作委託料4,400千円	4,400			4,400	0	R4.7.15	R5.3.30	村のPR動画として「オノマトヘ-バン屋が欲しい村-」を製作。R6.3現在、公開した村公式youtubeで6000回以上再生されているほか、日本国際観光映像祭のシティプロモーション部門で入選するなど、村のPRに大きく貢献することができた。	B
14 暮らし応援商品券	コロナ禍における物価高騰に影響下にある住民の生活支援と事業者の雇用維持、経済活動の再開を図るため、村内で使用できる商品券を配布する。 商品券配布を1世帯につき15千円配布。	商品券換金実績 74,499千円 (使用率99.2%) 印刷製本費579千円 通信運搬費485千円 換金事務委託料740千円	76,303			76,270	33	R4.11.1	R5.3.30	商品券の執行率は98%を超えており、村民の生活支援と消費喚起に大きく貢献することができた。	A
17 農業肥料価格高騰対策補助金	コロナ禍の物価高騰・原油価格高騰による、肥料、農薬価格等の高騰の影響を受けている水稻事業者に対して補助を行うもの。 10aにつき2千円を交付。	農業再生協議会への補助額20,397,650円 (内訳) 補助金20,359,600円 対象者371人、対象農地101,987a 事務費 38,050円	20,398			20,000	398	R4.10.13	R5.3.23	物価高騰の影響を強く受ける水稻事業者へ補助を行う、経済的負担を軽減し、物価高騰の影響を緩和することができた。	B
18 畜産飼料高騰対策補助金	コロナ禍の物価高騰・原油価格高騰による、飼料価格等の高騰の影響を受けている畜産事業者に対して、飼料の購入費の補助を行うもの。 1 tにつき、1千円を交付。	補助金 12,202千円 助成農場数 14農場 補助単価 1,000円/飼料重量1 t	12,201			11,500	701	R4.10.13	R5.3.31	物価高騰の影響を強く受ける畜産事業者へ補助を行う、経済的負担を軽減し、物価高騰の影響を緩和することができた。	B
19 商品券付温泉旅館等宿泊券発行事業	コロナ禍の影響を受けている村内宿泊業者の利用促進のため、宿泊者に対して村内で利用可能な利用券を発行するもの。	補助金 6,521千円 (内訳) 利用券換金額5,926千円 (1000円×5,926枚) 広告宣伝費154千円 事務費等441千円	6,521			6,521	0	R4.10.13	R5.3.3	商品券の利用枚数(換金額)が5,926枚、予算の執行率が98.8%で、村内の観光振興と商工業振興に大きく貢献することができた。	A
			189,317	0	2,000	185,794	1,523				